

<別紙1>

第三者評価結果報告書

①第三者評価機関名

特定非営利活動法人よこはま地域福祉研究センター

②施設・事業所情報

名称：スターチャイルド《金沢文庫ナーサリー》	種別：認可保育園
代表者氏名：蒲谷 ひろみ	定員（利用人数）： 66名
所在地：〒236-0016 横浜市金沢区谷津町35番地VICSビル4階	
TEL：045-787-3833	https://www.starchild.jp/nursery/kanazawa/
【施設・事業所の概要】	
開設年月日 平成24年 4月1日	
経営法人・設置主体（法人名等）：ヒューマンスターチャイルド株式会社	
職員数	常勤職員： 12名 非常勤職員 9名
専門職員	（専門職の名称） 名 施設長 1名
	保育士 16名 栄養士 1名
	調理員 2名 事務 1名
施設・設備の概要	（居室数）
	6室
	（設備等）
	保育室、調理室、調乳室、事務室、乳児トイレ、幼児トイレ、更衣室、エレベーター、バリアフリートイレ

③理念・基本方針

運営理念

わたしたちは、かかわるすべての人が、子育ての楽しさ、喜び、感動を共有できる保育施設を運営します。

保育理念

わたしたちは、子どもたちの無限の可能性を信じ、意欲を引き出し伸ばす保育を実践します

職場理念

わたしたちは、嘘や不正、差別、偏見を許さず、全員が正しく、イキイキと、前向きに働ける職場を創ります。

保育目標・方針

- ①良く考え、心身ともにたくましい子（自立と挑戦を支援します）
- ②個性の豊かな子（個性を尊重し長所を伸ばします）
- ③やさしさと思いやりのある子（社会性＝人と関わる力を身につけます）

④施設・事業所の特徴的な取組

理念に基づいた保育の構築

一人ひとりの子どもの姿を大切に、その子に合ったかわりと援助を実践しています。仕切りの無い、オープンスペースであり、他のクラスの子ども達がどのような活動をしているか他クラスの保育士が確認できたり、合同で過ごせるなどの保育環境を作っています。

金沢文庫ナーサリーは山の緑にも囲まれ、また海にも近い環境であり自然豊かな場所に設立されています。戸外活動を中心と自然に囲まれた環境の中、四季折々の自然の変化にも目を向け、子ども達からの発見を大切にし、生き物の生態に興味、関心を

持ち、自然に触れ工夫して遊ぶ経験を大切にしています。また4,5歳児になると「海の公園」まで徒歩で行き、海ならではの自然にふれ、広い場所でのびのびと遊んでいます。保育士が一人ひとりの子ども達にねらいと願いを持ち、遊びや生活からどんな経験をしていくことが必要なのか考え、保育に組み込むことを意識しています。

春の遠足は公共交通機関を利用しています。（社会的ルールの育成、子ども自身が大きくなったことに喜びを感じ長い距離を歩き、生き物への興味や関心を持つ

2018年保育所保育指針の改定により、小学校までの10項目をベースとした保育の組み立てやスターチャイルドオリジナルのワークへの取り組みで遊びや生活へのヒントに繋げ、自分で考える・周りの人に聞くなどへの繋がりを大切にしています。地域交流においては、金沢警察署交通課による交通安全指導・警察音楽隊・未就園児とのかかわり・5歳児は他園との交流の機会を設け、いろいろな人とかかわりを大切にしています。

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	2024年 4月 19日（契約日） ～ 2025年 2月 18日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	2回（ 2019年度）

⑥総評

◇特長や今後期待される点

◆子どもたちは体を十分に動かして様々な遊びを経験し、のびのびと育っています

保育園の周辺には公園が点在しており、子どもたちは自然の中で思い切り体を動かして遊んでいます。長い上り坂を登ると公園があり、すがすがしい景色が広がっています。登り切ったという満足感と公園の遊具の楽しさで子どもたちは満面の笑みを浮かべながら遊んでいます。歩くことが日常になっており、幼児クラスはビルの4階にある保育園まで、階段を使って上り下りしています。また、室内のスロープを日常的に使うなど、毎日歩くという積み重ねが、子どもの心身の成長を促しています。また、月に2回行われる体操教室や英語教室も子どもたちは心待ちにしています。広い屋上で走り回ったり、英語のあいさつや英語の歌詞を楽しみながら歌ったり、遊びの幅が広がっています。

◆子どもたちは保育士、栄養士とのつながりが強く、関わりと見守りの中で成長しています

子ども達は、各クラスの様子を感じながら活動を楽しんでいます。ワンフロアの保育室は自然な異年齢の関わりがあり、職員全員で子どもたちを保育しているような家庭的な雰囲気があります。保育士は自分のクラスのみならず他クラスの様子にも気を配り、子ども達を見守りながら自然な連携が行われています。

栄養士が中心となっている食育活動のクッキングは多岐にわたっています。子どもは2歳児から参加しており、豆腐、梅ジャム、パン、おはぎ、ポップコーン、ふりかけ、みそ汁、サラダとドレッシング、二色ゼリー、菜の花おにぎりなど毎月楽しんでいます。パンづくりでは小麦粉の変化を観察し、みそ汁ではだしの取り方を体験します。クッキングの活動を通して、栄養士と子ども達との信頼関係が築かれ、食の大切さの理解も深まっています。

◆保育園は、地域交流を取り入れ地域に愛される保育園を目指しています

保育園では「赤ちゃんの駅」として、地域の親子が立ち寄って授乳やおむつ替えを行う場所として提供しています。地域に根差した保育園として災害時のおむつやミルクなどの備蓄品を提供する体制を整えており、備蓄品を入れ替えるタイミングで、子

ども食堂に提供する取り組みも行っています。いつ災害が起こるかもしれない昨今、保育園の役割をしっかりと把握し取り組みを進めています。今後も地域に愛される保育園として、また地域の子育てを支える保育園としての力を、継続的に地域にアピールすることが期待されます。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

平成 24年 4 月 1 日に開園したスターチャイルド《金沢文庫ナーサリー》は、13 年目を迎えた今年、第三者評価を受審いたしました。第三者評価受審に伴う過程を進めていく中自己評価の評価項目一つ一つに全職員が目を向け、話し合い、全職員が自身の保育と向き合い、振り返る事が出来ました。共有すべき事や改善点等、私たちの保育を全職員が考える大変良い機会となりました。お忙しい中、家族アンケートに答えて下さいました保護者の皆さまに感謝するとともに評価結果をこれからの励みと課題として、さらなるサービスの向上に努めていきたいと思えます。

また、評価機関の方より、たくさんの助言や気づきをいただきましたことは、次年度からの課題を持つことができ大変感謝しております。ありがとうございました。

今後も、スターチャイルドの「子どもたちの無限の可能性を信じ、意欲を引き出し、伸ばす保育を実践する」理念のもと地域に開かれた笑顔溢れる園を展開してまいります。

⑧第三者評価結果

別紙2のとおり